

2022年3月14日

「SDGs宣言書」の策定を支援しました！



足利銀行(頭取 清水 和幸)は、SDGsに取り組むお客さまへのご支援ができるよう、「SDGs宣言書策定支援サービス」をご提供しております。このたび、5社のお客さまに本サービスをご利用いただき、「SDGs宣言書」の策定を支援しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

SDGsへの参画意識は世界的な広がりを見せ、日本企業においても環境や社会に配慮した事業を通じて、持続可能な社会の実現に貢献することが求められています。SDGsへの取り組みを促進することは、企業価値の向上や新たなビジネスチャンス、事業機会の創出にもつながります。

本サービスは、お客さまのSDGsへの取り組み状況の確認を通じて、取り組むべきポイントの整理・調整を行い、「SDGs宣言書」の策定をご支援するサービスです。

当行は、引き続きSDGs関連におけるサービスの拡大・強化に努め、お客さまの企業価値の向上、事業の成長・拡大に向けた支援に取り組んでまいります。

記

【「SDGs宣言」策定企業】(50音順)

企業名	本社住所	事業内容または業種
株式会社 インテリアおおた	群馬県前橋市問屋町1丁目1-6	オーダーカーテン販売
株式会社歌麿	栃木県宇都宮市ゆいの杜3-3-40	飲食店運営
科研工業株式会社	茨城県結城市若宮3-6	樹脂製品製造業
株式会社 関東地区昔がえりの会	埼玉県児玉郡上里町勅使河原717	農産物の生産・販売
森田産商株式会社	埼玉県行田市野3666-12	厚板溶断業

以上



足利銀行



足利銀行

栃木県宇都宮市桜4丁目1番25号 〒320-8610
TEL.028-622-0111(大代表) www.ashikagabank.co.jp



株式会社インテリアおおた

SDGs宣言

宣言日 2022年2月22日

宣言者 代表取締役 大田 治憲

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

当社の取り組み

人権・労働

ダイバーシティ経営や人材育成の取り組みを推進し、多様性を活かしながら活躍できる職場環境を目指します。

＜具体的な取り組み＞

- ・ライフスタイルに応じた勤務形態の採用
- ・外国人労働者が働きやすい環境の整備
- ・女性管理職の経営層への積極登用
- ・定期健康診断の実施と診断結果のフォロー



環境

環境に配慮した事業活動を行うとともに、廃棄物の削減を徹底することにより、地球温暖化防止に積極的に取り組みます。

＜具体的な取り組み＞

- ・廃棄物の適切な処理
- ・廃棄物削減やリサイクルの実施
- ・自社商品の耐久性向上と長期利用の促進



製品・サービス

製品・サービスの提供を通じて、社会課題の解決に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・防災用カーテンであるプルシェルターの特許取得
- ・防災用フックであるプルックの特許取得



社会貢献・地域貢献

事業の継続的な発展を通じて、地域経済の活性化や雇用の促進に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

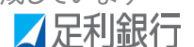
- ・地域人材の積極的な雇用
- ・社内での5S運動の展開
- ・環境配慮に関する従業員教育の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています





株式会社歌麿

SDGs宣言

宣言日 2022年2月22日

宣言者 代表取締役 前川 譲友

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じて豊かな未来の実現に貢献してまいります。

当社の取り組み

人権・労働

社員の働きがい向上やダイバーシティ経営の促進に取り組み、多様な人材が活躍できる職場環境づくりに努めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・性別を問わず活躍できる環境の整備
- ・ハラスメントに関する社内規則の整備
- ・従業員へのハラスメント教育の徹底
- ・ライフスタイルに応じた勤務形態の採用



環境

事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・在庫管理の徹底による食品ロスの低減
- ・自社が排出する温室効果ガスの排出量把握
- ・社内への節水に向けての注意喚起
- ・プラスチック製品の利用削減



製品・サービス

製品・サービスの品質・安全性を確保し顧客満足を追求めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・質の高い接客による顧客満足の追求
- ・CO2排出量の少ない調達工程への切り替え
- ・自社のノウハウを活かしたセミナーの開催

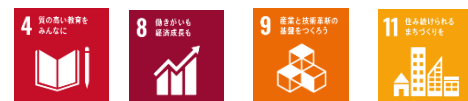


組織体制

事業の継続的な発展を通じて地域経済の活性化や雇用の促進に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・地域人材の積極的な採用
- ・社内での5S運動の展開
- ・環境配慮に関する従業員教育の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています





科研工業株式会社

SDGs宣言

宣言日 2022年2月22日

宣言者 代表取締役 海老根 成

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）の精神を自社の事業活動に取り入れ、社会課題の解決による持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

当社の取り組み

環境

廃棄物の適正処理・削減やCO2排出量削減の取り組みを通じて、循環型社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・製造過程の見直しによる不良品の削減
- ・需要予測精度の向上による余剰在庫の削減
- ・在庫管理の徹底による製品廃棄の削減
- ・廃棄物の種類・排出量の把握と削減



公正な事業慣行

盤石なガバナンス体制を整備し、健全な事業運営を目指します。

＜具体的な取り組み＞

- ・汚職・贈収賄の禁止に関する社内規程の整備
- ・不正競争・取引に関する社内規程の整備
- ・公正な競争に関する行動規範の整備



製品・サービス

製品・サービスの品質・安全性を確保し顧客満足を追求めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・製造工程での安全確保手順・体制の整備
- ・不具合発生時のクレーム対応手順の整備
- ・不具合発生時の対応体制の整備



社会貢献・地域貢献

地域貢献活動を通じて、住み続けられるまちづくりに貢献します。

＜具体的な取り組み＞

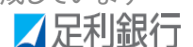
- ・社内での5S運動の展開
- ・環境配慮に関する従業員教育の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

- ・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
- ・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています





株式会社関東地区昔がえりの会 SDGs宣言

宣言日 2022年2月22日

宣言者 代表取締役 小暮 郁夫

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

当社の取り組み

人権・労働

社員の働きがい向上やダイバーシティ経営の促進に取組み、多様な人材が活躍できる職場環境づくりに努めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・行動憲章、就業規則の制定
- ・人権尊重・差別の禁止の方針策定
- ・労働者の健康維持に関する取組みの実施



環境

事業活動のあらゆる領域で環境負荷低減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・減農薬、減化学肥料栽培の推進
- ・醗酵堆肥を主体とした肥培管理の推進
- ・特別栽培農産物の認証やS-GAPの取得
- ・再生産可能な契約栽培取引の推進



公正な事業慣行

盤石なガバナンス体制を整備し、健全な事業運営を目指します。

＜具体的な取り組み＞

- ・公正な競争に関する行動規範の整備
- ・関連法令に関するコンプライアンス体制の整備



組織体制

リスク管理を適切に実施することで、事業の継続と安定的発展を目指します。

＜具体的な取り組み＞

- ・経営理念・経営目標の明文化
- ・レジリエンス認証等の取得
- ・M&A等事業承継対策の検討



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています





森田産商株式会社

SDGs宣言

宣言日 2022年2月22日

宣言者 代表取締役 森田 泰嘉

当社は国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、事業活動を通じて豊かな未来の実現に貢献してまいります。

当社の取り組み

製品・サービス

製品・サービスの品質・安全性を確保し、顧客満足を追求めます。

＜具体的な取り組み＞

- ・ファイバーレーザー切断機導入や水素ガスを活用した切断技術の導入によるCO2削減
- ・耐摩耗鋼や高張力鋼の拡販推進
- ・製造工程での安全確保手順・体制の整備



環境

省エネ・脱炭素への取り組みを通じて事業活動における環境負荷低減に貢献します。

＜具体的な取り組み＞

- ・P H V車の導入による地域環境への配慮
- ・工場天井照明の全LEDへの切替え
- ・自社が排出する温室効果ガス排出量の削減
- ・省エネ設備の導入



人権・労働

社員一人一人の人権を尊重し、いきいきと働ける職場環境を整備します。

＜具体的な取り組み＞

- ・有給休暇を取得しやすい職場環境の整備
- ・長時間労働の抑制に関する社内規程の整備
- ・女性管理職の積極登用



組織体制

企業としての社会的責任を認識し、CSR方針に沿った各種取り組みを実施します。

＜具体的な取り組み＞

- ・法令遵守の方針やルールに関する社内規程の整備
- ・経営理念・経営目標の明文化
- ・定期的な防災訓練の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

・SDGsとは、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。
・17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

本宣言書は足利銀行のサポートにより作成しています

